

第四問

(一)

近代における普遍主義と業績主義の価値で誘導される社会システムにおいて、金と地位と他者の認証を得るため決意し、苦難するドラマティックで充実した生き方のこと。

(二)

優秀答案例なし

(三)

近代において、「すがた」や儀式に対する異常な軽侮は、実際自律的ではない思惟する自己を過度に持ち上げた結果だから。

(四)

本当の自分を求める意識が非自律的、非固有的に内面から、身体という無意識の知性すらもった生きて全体に移ったということ。